

令和2年12月23日

保護者様

桶川市立桶川東小学校
校長 小林 松司

冬季休業期間における
新型コロナウイルス感染防止対策の徹底のために

新型コロナウイルスの拡大が続く中、年末年始に向けて、医療体制の逼迫を招かぬ取組が強く求められています。

冬季休業中は、外出の機会も多くなります。下記のことにご理解いただき、更なる感染拡大防止のため、保護者の皆様のご協力をお願いいたします。

記

1 年末年始の過ごし方のポイント

- (1) 家族以外との不要不急の外出や会食は、可能な限り控えること。
- (2) 感染症対策が十分にとられていない施設やイベントの利用は避けること。
- (3) 帰省及び家族旅行等の際は、混雑する場所や時期を避けること。

2 家庭での行動のポイント

【日常生活】

- (1) 十分な睡眠とバランスのよい食事を取り、免疫力を保つこと。
- (2) 石鹸によるこまめな手洗いを徹底すること。

【外出・買い物】

- (3) 外出前の検温を徹底すること。発熱や咳、鼻水、のどの痛みなど風邪症状があるときは外出しないこと。また、友達とも遊ばないこと。
※ 冬休み中も「健康観察チェックカード」による検温・健康観察を続けてください。
- (4) 外出時はマスクを着用すること。

【外食】

- (5) 感染症対策が適切に行われているお店の利用を心がけること。
- (6) 食事中の会話は控えること。

～家庭内に持ち込まない～

小学生の感染経路の多くは「家庭内感染」です。
新型コロナウイルスを家庭内に持ち込まないことが大切です。
裏面を参考に、保護者の皆様も感染予防に努めましょう。